

けやき通信

【第46号】平成23年10月19日(水)

行方市立 小貫小学校

思い出いっぱいの遠足

元気のいいあいさつが北浦中学校いっばいに響いた。待ちに待った1, 2年生の遠足。背中に愛情たっぷりのお弁当を背負って「成田ゆめ牧場」へ出発した。

初めにモルモットや羊・山羊と遊んだ。モルモットを優しく抱いては「カワイイ」「カワイイ」という言葉の連続だった。羊や山羊のえさを食べる様子を見ながら体に触った。温かった。

ヨーグルト作りでは、牛乳をヨーグルトにするために、みんなでカップを大きく何回も何回も何回も手が痛くなるまで振った……。やっとヨーグルトが出来上がりクラッカーに付けて食べた。最高においしかった。

乳牛の乳搾りも体験した。「お乳がいっぱい出たよ。」「温かった。」「始めはどうやっていいか分からなかったけど、教わったら勢いよく出たよ。」

いよいよ待ちに待ったお弁当の時間。大きな口を開けて、「おいしい。」「おいしい。」と食べた。お弁当を作ってくれたお家の人の顔が浮かんだ。今まで作ってくれたお弁当の中で今日のお弁当が一番おいしかった。

最後に、お土産を買った。お家の人の顔が浮かんだ。誰に何をかうか迷った。でもみんなに買うことができた。

一日中、班長さんを中心にして、各係の仕事を忘れないで責任を持ってやった。1・2年生とは思えないほどみんなで協力して活動をした。楽しい一日だった。

思い出いっぱい詰まったリュックサックを背負って帰路についた。そして、教頭先生の最後の遠足も終わった。

(教頭先生の手記より)

